

市政運営の総合指針2020の改定について

市政運営の総合指針2020の改定については、新型コロナウイルス感染症対策を優先しつつ、年度内の改定に向けて、広く市民や関係団体からもご意見をいただきながら、改定作業を進めています。12月18日開催の議員全員協議会において多くのご意見をいただき、総合指針改定委員会での議論を通じて改定素案をさらに精査し、改定案をまとめました。今回は、これまでの取組状況、新たな総合指針(案)及び重点事業(案)等について報告するものです。

1 庁内における検討状況

(1) 総合指針改定委員会の開催

理事者、部局長により構成する総合指針改定委員会を13回開催し、各部局から提案された意見、事務局案等に関する議論と意見集約を行いました。

(2) 部内会議・課内会議等での検討

各総合指針改定委員会の間に、各部各課において、新たな総合指針(案)の作成、重点事業(案)の選定についての庁内意見提出等のために検討を行いました。

2 広聴の実施結果について

(1) パブリックコメント(市民意見公募)(資料2)

ア 案件名 (仮称)藤沢市市政運営の総合指針2024(素案)

イ 実施期間 12月15日から1月13日まで

ウ 提出結果 提出者数11人、意見数52件

エ 主な意見内容

まちづくりコンセプトや基本目標4の子育て・教育分野に関するご意見が多くありました。

(2) 13地区郷土づくり推進会議からの意見募集(資料3)

各市民センター・公民館と連携し、郷土づくり推進会議で、市政運営の総合

指針2020改定についてのポイントをご説明し、意見交換及びアンケートを実施しました。

ア 提出結果 提出者数103人、意見数335件

イ 主な意見内容

20年後の藤沢市の姿と直近4年間の重点取組のいずれについても、防災・防犯など、地域の安全・安心に関する多くのご意見のほか、多岐にわたるご意見をいただきました。直近4年間の重点取組については、新型コロナウイルス感染症対策を求めるご意見も多くいただきました。

(3) 関係団体等からの意見募集（資料4）

関係団体等からも幅広くご意見をいただくため、各部局と連携し、意見交換及びアンケート等を実施しました。

ア 提出結果 提出団体19団体、提出者数117人、意見数493件

イ 主な意見内容

各団体の皆様から、「福祉・暮らし」や「子ども・子育て」など、多岐にわたるご意見をいただきました。直近4年間の重点取組については、新型コロナウイルス感染症対策を求めるご意見も多くいただきました。

3 (仮称) 藤沢市市政運営の総合指針2024（案）（資料5）

これまでの検討結果を踏まえ、案をまとめました。12月18日の議員全員協議会以降の主な修正箇所については、資料5の該当箇所に下線を付しています。主な修正内容については、次のとおりです。

【33ページから34ページ】

まちづくりテーマ1「安全で安心な暮らしを築く」の重点施策3「感染症対策の強化」について、感染拡大防止のためには、事業者の協力が重要であることを踏まえ、中心となる所管部に経済部を追記しました。

【37ページ】

まちづくりテーマ3「笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる」の重点施策1「子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進」に、今後の少人数学級への制度移行への対応についての記述を追記しました。

【39ページから40ページ】

まちづくりテーマ4「都市の機能と活力を高める」の重点施策3「地域経済循環を高める経済対策の推進」については、感染症により深刻な影響を受けている産業の記述に飲食業を追記しました。

4 重点事業（案）（資料6）

重点施策の実現に向けて、特に喫緊の課題として重点的に取り組む事業を重点事業として位置づけるもので、その案を作成しました。

5 今後の取組予定

（仮称）藤沢市市政運営の総合指針2024（案）の基本方針部分については、令和3年2月市議会定例会に議案として提出いたします。

さらに、地方創生推進交付金等の活用を図るため、新たな総合指針と整合を図った地方版総合戦略（藤沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略）の改定を行うとともに、SDGs推進のための方針策定を進めます。

以 上

（事務担当 企画政策部 企画政策課）